

2022年12月20日

京都市が発行する「グリーンボンド」への投資について



京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、このたび、京都市が発行するグリーンボンド（以下 本債券）への投資を決定しましたのでお知らせいたします。

「グリーンボンド」とは、環境改善効果を有するプロジェクトに充当先を限定した資金調達のために発行される債券です。本債券のフレームワークは、国際資本市場協会（International Capital Market Association: ICMA）が定義する「グリーンボンド原則2021」、及び「環境省グリーンボンドガイドライン 2022年版」への適合性について、株式会社日本格付研究所（JCR）からセカンドオピニオンを取得しており、最上位の評価「Green1（F）」を受けています。

本債券により調達された資金は、京都市が取り組むSDGsの達成に資する下表のグリーン化事業に充当されます。

分類	事業内容
省エネルギー	省エネ改修事業（施設のLED化）
グリーンビルディング 省エネルギー	環境性能に優れた市有施設の整備事業
持続可能な水資源管理 気候変動に対する適応	河川整備事業

当金庫は、社会的課題や環境問題の解決に繋がる事業、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし持続可能な社会の形成に寄与すべく、今後も社会的使命・役割を果たして参ります。

記

<グリーンボンドの概要>

名称	京都市令和4年度グリーンボンド5年公募公債
年限	5年
発行額	50億円
発行日	2022年12月20日